

(開腹) の手術を受けられる 様へ

担当医師

看護師

経過 月日	入院日 (/)	手術日 術前 (/)	術後	術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	術後3日目 (/)	術後4日目 (/)	術後7日目 (/)	退院日 (/)	
薬と点滴	<ul style="list-style-type: none"> 内服している薬があれば看護師にお伝えください。必要であれば医師が処方します。 夜9時に下剤の内服があります。 眠れない時のために眠剤もご用意してありますが、夜11時は内服できません。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示のある薬以外は内服できません。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給と抗生剤の点滴をします。 持続鎮痛目的で痛みどめが点滴の横から繋がっています。必要時、痛み止めや吐き気止めをします。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給と抗生剤の点滴をします。 昼から痛み止めの内服が始まります。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給の点滴と抗生剤の点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝まで点滴があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 痛み止めは痛い時に内服してよいですが、間隔を6時間あけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院時に必要な内服薬があれば処方します。 	
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 採血・採尿の検査があります。 看護師より臍の処置があります。 夕方以降、手術前の内診があります。 夜8時に浣腸があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝7時に浣腸があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血があります。 血栓予防の注射を行う場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、朝10時に血栓予防の注射を術後7日目までします。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血があります。 医師より創部の処置をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院前に診察があります。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食までは通常通り食べられます。 麻酔科指示により経口補水液(OS-1)を飲むことができます。 夜9時以降については麻酔科指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 禁食です。 麻酔科指示により経口補水液(OS-1)を飲むことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰宅後8時間経過したら、飲水できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 禁食です。 飲水はできます。 	<ul style="list-style-type: none"> 昼食から開始になります(排ガスがない時には延期になることがあります)。 					
行動	<ul style="list-style-type: none"> 入院前にマニキュアやジェルネイルは落としてきてください。 制限はありません。 病棟外へ出かけられる時は、ナースステーションに声をかけてください。 手術前日はシャワーを浴びてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内(6Fフロアー)のみです。 歩いて手術室へ向かいます。 	<ul style="list-style-type: none"> リカバリールーム(回復室)で翌日まで過ごします。 尿管が入っています。 お通じはベッド上で便器を使用し行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝までベッド上安静です。 初回の歩行は看護師付き添います。 歩行開始し、尿管が外れた後は制限はありません。 病棟内(6Fフロアー)のみです。 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内(6Fフロアー)のみです。 	<ul style="list-style-type: none"> エレベーターを使用し、病院内の歩行が可能です。 ドレーンが抜去されたら、シャワーを浴びることができます。 		<ul style="list-style-type: none"> 階段の使用が可能です。 制限はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 湯船での入浴は次回の外来で医師の許可が下りてからになります。それまではシャワーのみにしてください。 他、制限はありません。 	
看護	<ul style="list-style-type: none"> 医師と説明の約束をしている方はお伝えください。 夕方、麻酔科医師より麻酔についての説明をします。 手術に関する同意書にサインをして看護師にお渡し下さい。 看護師より手術までの流れを説明します。 クラークより病棟オリエンテーションがあります。 リンパ節郭清を行う予定の方は下肢の測定をおこないます。 ～入院時に準備して頂くもの～ ①前開きのパジャマ ②タオル ③生理用ナプキン ④吸い飲み又はストロー付きコップ ⑤T字帯(1枚) ⑥腹帯(2～3枚) ⑦ティッシュ ⑧かかとのある履物 ⑨ビニール袋(2～3枚) ⑩ショーツ ①・②はレンタルできます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室へは血栓予防の弾性ストッキングを履いて、前開きのパジャマと下着はショーツのみで行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みや吐き気など症状があればお伝えください。 腹部にドレーンが挿入されている場合、歩行時注意してください(ドレーン抜去日は未定です)。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みや吐き気強い場合は伝えて下さい。 腹部にドレーンが挿入されている場合、歩行時注意してください(ドレーン抜去日は未定です)。 	<ul style="list-style-type: none"> ドレーンが抜去された後、浸出液がありましたら看護師に伝えて下さい。 シャワーを浴びる時には創部を防水します。 			<ul style="list-style-type: none"> リンパ節郭清を行った方は、下肢測定を行います。またリンパ浮腫についてのDVDを入院中に視聴していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ①臍出血が増える。 ②鎮痛剤を飲んでも腹痛が治まらない。 ③風邪の症状はなく38.5℃以上の発熱がある。 ④吐き気・お腹の張り感・腹痛があるときには飲食を一度中止していただき、しばらく様子をみても症状がおさまらない。 退院後①～④のような症状があれば日中は産婦人科外来、休日夜間は夜間急患センターにご連絡ください。 聖マリアンナ医科大学病院(代表)044-977-8111 	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。